

令和5年 読書とメディアに関するアンケート 集計結果

2024.1.25

図書館部

2023.10.24 実施 回答率……94.7% (1年96.9% 2年94.4% 3年93.1%)

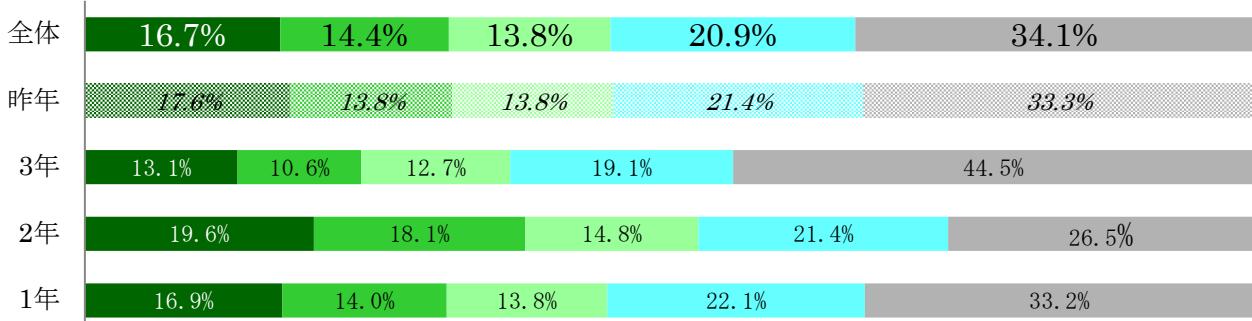
【読書状況全般についての質問】

※「読書」の定義…紙および電子書籍 ブログ・SNS・投稿サイト等は除外

問1 あなたは4～10月に、何冊の本を読みましたか。

問1 読んだ本の数

■ 5冊以上 ■ 3～4冊 ■ 2冊 ■ 1冊 ■ ゼロ



全国学校読書調査（SLA・毎日新聞社）による「不読率」に相当する数字が、ここで「ゼロ」と解答した割合です。

高校生は例年5割前後で推移しており、2023年度は43.5%。ここ10年で最少。（小学生7.0%、中学生13.1%）

本校においては、2017年以来不読率は28%～35%で推移。本年もほぼ昨年並です。学年ごとの傾向も例年なみですが、1年生の不読率が昨年よりやや高く（昨年27.5%）、多読がやや少ない（昨年22.3%）のが目立ちます。

問2 あなたは4～10月に、何冊のマンガを読みましたか。

問2 読んだマンガの数

■ 5冊以上 ■ 3～4冊 ■ 2冊 ■ 1冊 ■ ゼロ



比較的読む：あまり読まない=7：3という比率は例年変わりません。学年ごとの傾向は例年、1年生>2年生>3年生となります。今年は2年生>1年生>3年生。現2年生は昨年もよく読む傾向でした（5冊以上70%）。

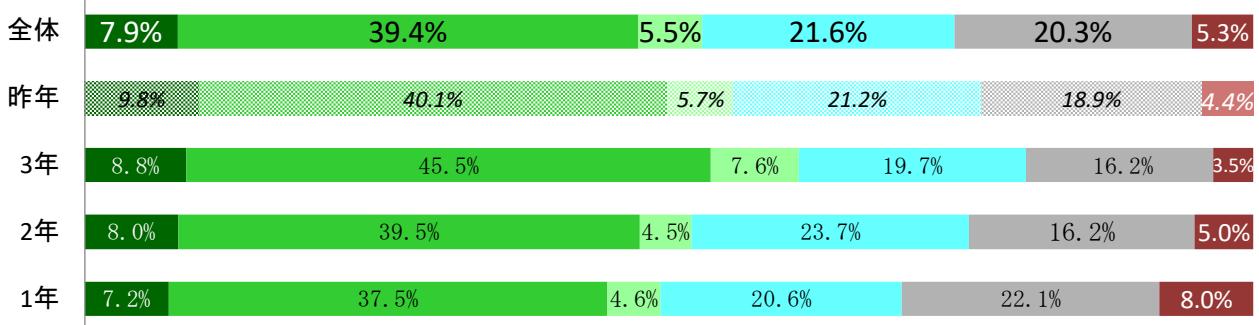
ちなみに、本もマンガもまったく読まなかった生徒の割合は、全体12.6%（昨年12.4%）。

1年11.7%（10.4%）、2年8.1%（8.8%）、3年18.4%（17.8%）。これもほぼ昨年なみ。

問3 あなたの読書環境として、最も近いものを一つ選んでください。

問3 読書環境

■好きでよく読む ■好きだが時間なくて読めず ■好きだが環境的に読み難い
 ■関心あれど何となく読まず ■無関心 ■嫌いだし読みたくない



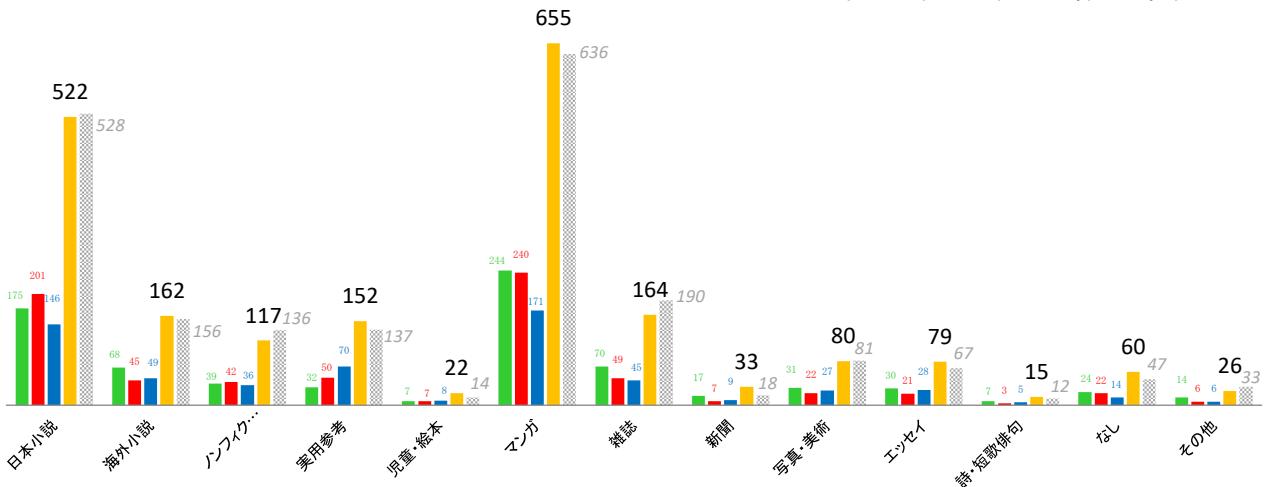
1年生の「無関心」「嫌い」解答が合わせて30%超え。昨年は25.8%で、これも多い印象でしたがさらに上回ります。問1の結果と合わせて考えるに、読書に親しまない生徒がやや多めの学年と言えましょうか。

ただ、例年、学年が上がるごとに「無関心」回答が減少していく傾向があります。現1年生の「伸びしろ」に期待して、読書体験の機会を提供していくよう心がけていきたいと思います。

問4 今読みたいと思っているものは何ですか。最大3つまで挙げてください。

問4 読んでみたい本

■1年 ■2年 ■3年 ■全体 ■昨年



例年、傾向は大きく変わらない。今年は「その他」の具体的な回答が例年より少なかった。

「その他」の内訳

1年

- ・音楽から派生した小説
- ・紙芝居
- ・天文学の本
- ・漫画の外伝的な小説

2年

- ・神話
- ・戦史集
- ・伝記

3年

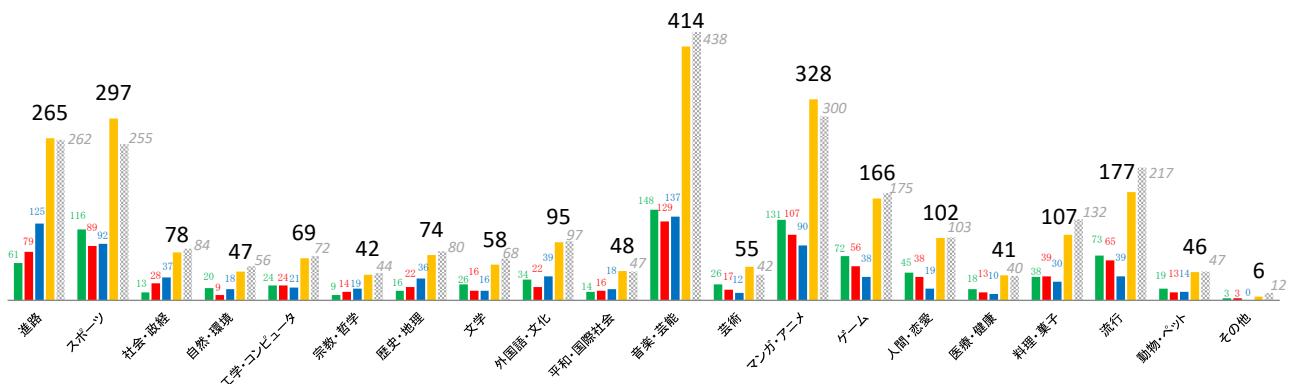
- ・ライトノベル×2
- ・短編小説
- ・歴史マンガ
- ・料理（お菓子）本
- ・歴史書

問5 好きな作家と作品を三つまであげてください。→最後にまとめてあります

問6 今あなたにとって、興味のあることは何ですか。最大3つまで答えてください。

問6 興味関心の対象(人数)

■1年 ■2年 ■3年 ■全体 ■昨年



昨年から連続で伸びているのが「マンガ・アニメ」と「スポーツ」。「ゲーム」は2年連続して微減しています。

「流行」も連続減少。「皆が飛びつくブーム」が生じにくい世の中になっているということでしょうか。。

「その他」の内訳

1年

- ・メイク
- ・釣り

2年

- ・美容系
- ・メイク
- ・ファッション
- ・金儲け
- ・物理

3年

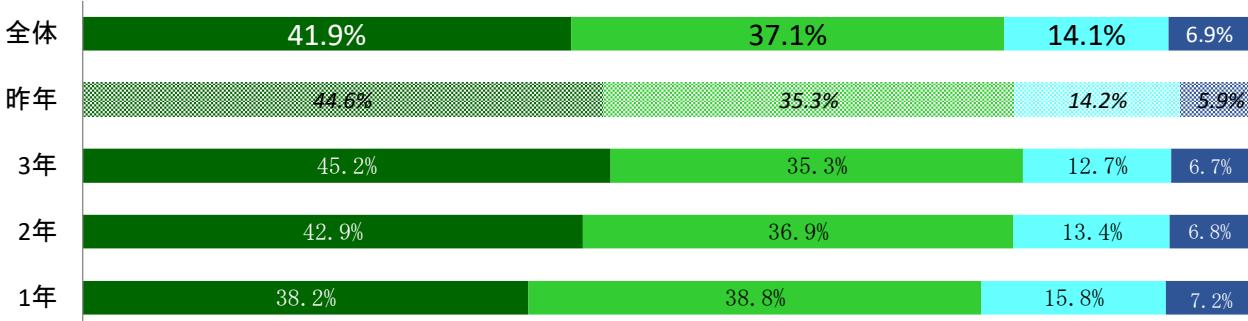
- ・教育 × 2
- ・和太鼓
- ・旅行

【従来型メディアについての質問】※紙の書籍・新聞・雑誌、地上波TV、ラジオなど、Web以外のメディア

問7 あなたは書籍（紙の本）を読むことが好きですか、それとも嫌いですか。

問7 紙の書籍について

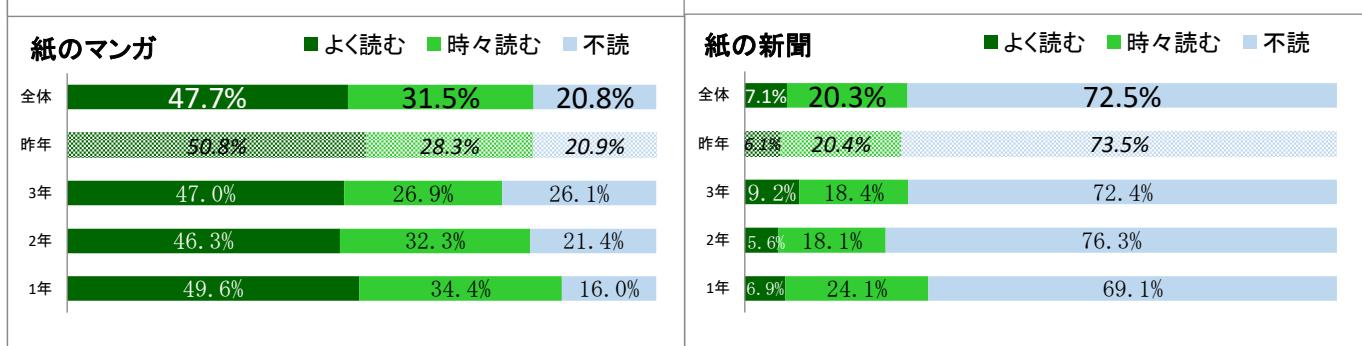
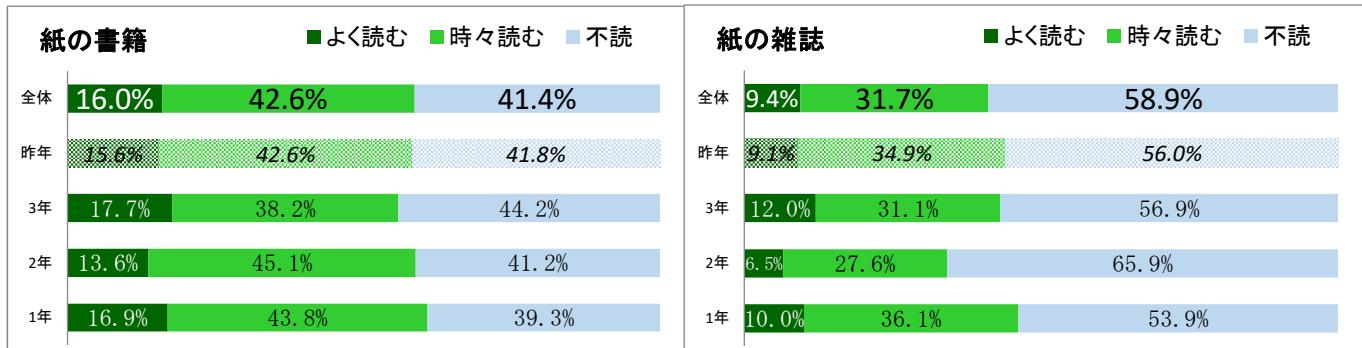
■好き ■どちらかなら好き ■どちらかなら嫌い ■嫌い



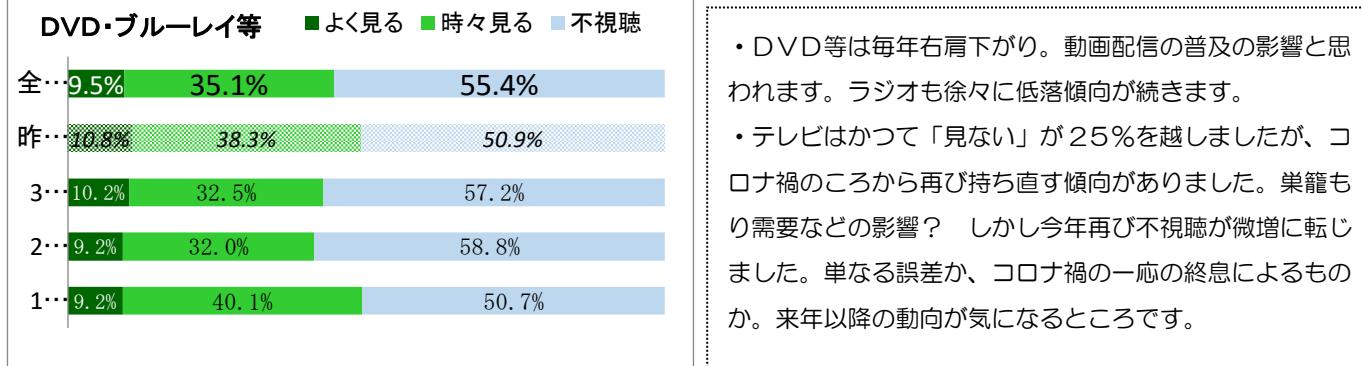
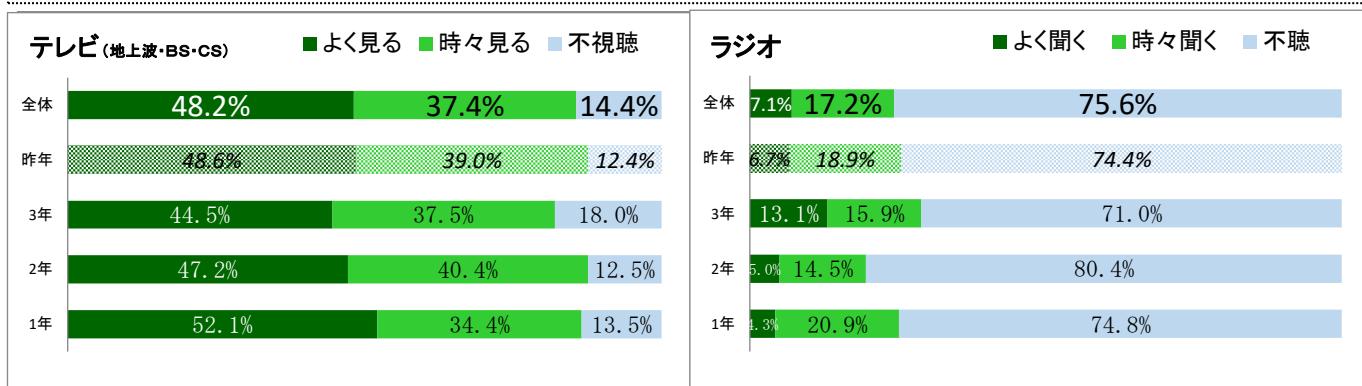
現3年生は、昨年は「好き」が約37%と最少だったのが、今年はぐんと増えました。

それ以外では、やはり1年生が比較的、読書に親和性が低い生徒が多い傾向です。「好き」が4割を切るのも、「嫌い」が7%を超えるのも、今のかたちの調査になって初めてのことです。紙媒体以外での読書傾向（問10 Web上の読書）と照らしてもこの傾向がうかがえます。

問8 ふだん次のものを読んだり見たりしますか。



- ・紙の書籍の不読率 41.4%。電子書籍など含めた不読率（問1）34.1%。ざっと差し引き 7.3%が「電子書籍メイン派」でしょうか。一方「よく読む」を問1の「5冊以上読む」と比較してみると、1年生はほぼ数値が一致するが、2・3年生で逆の傾向（5冊以上読む：紙よく読む 2年…20：14 3年…13：18）。2年は「電子派」が多い？
 - ・マンガは、同様に考察すると全体の 15%程度が「電子派」と推測できます。問10でweb上のマンガを全体の5割弱が「よく読む」と回答していることとも合わせると、「もっぱら紙」派は1割程度でしょうか。
 - ・紙の雑誌は毎年、緩やかに右肩下がり。紙の新聞は例年、1年生が最も読む傾向でしたが、今年は3年生が最も多い。
- 総合学習・探究など、授業の影響があるいはあるのかも知れません。



【ネットワークメディアについての質問】

問9 インターネットにアクセスする時間は一日どのくらいですか。

問9 webアクセス時間

■ ~30分 ■ 1時間以下 ■ 2~3時間 ■ 4時間~

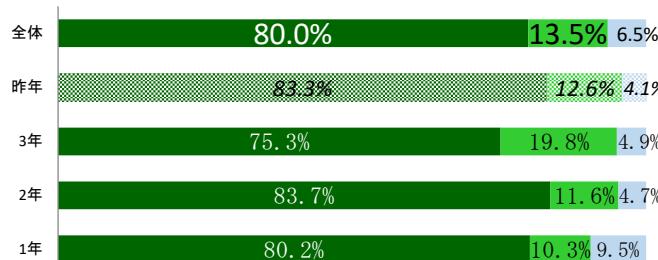


昨年「4時間以上」が1・2年生で「ついに5割を越えた」のですが、その後1年で6割越えとなりました。

問10 インターネット上で、以下のサービスを利用・視聴しますか。

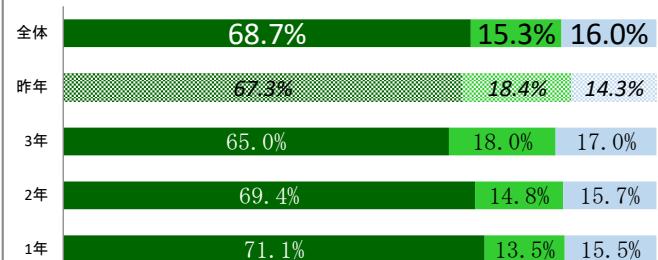
SNSグループ内

■よく見る ■時々見る ■不読



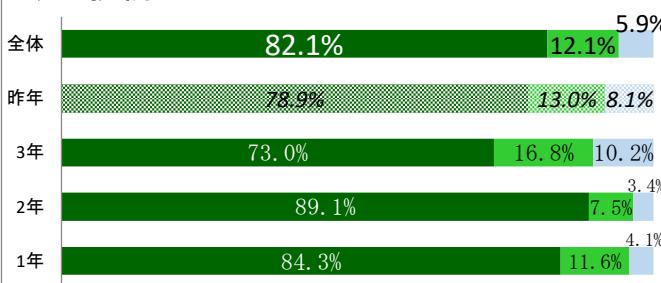
SNS公開

■よく見る ■時々見る ■不読



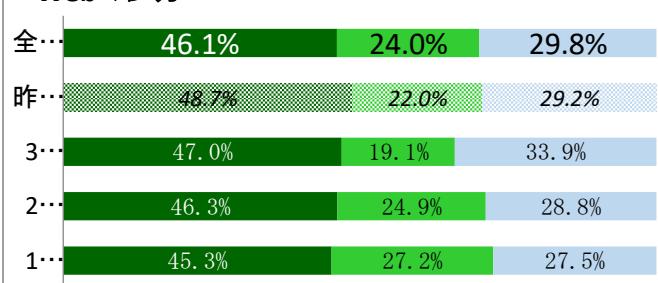
動画投稿

■よく見る ■時々見る ■不視聴



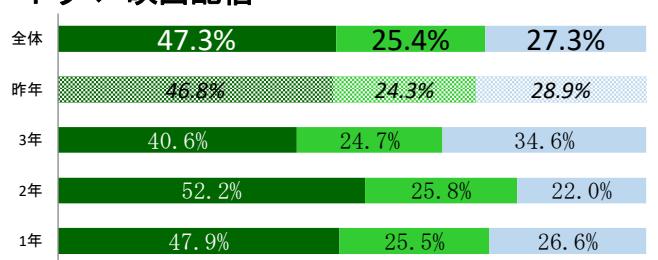
Webマンガ

■よく読む ■時々読む ■不読



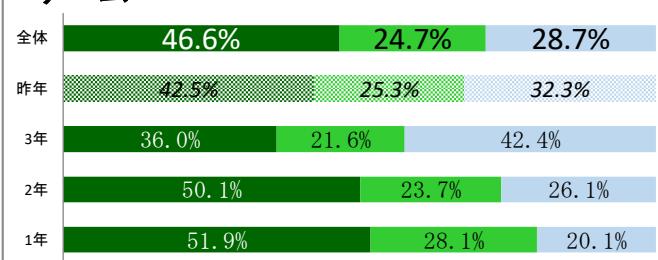
ドラマ・映画配信

■よく見る ■時々見る ■不視聴

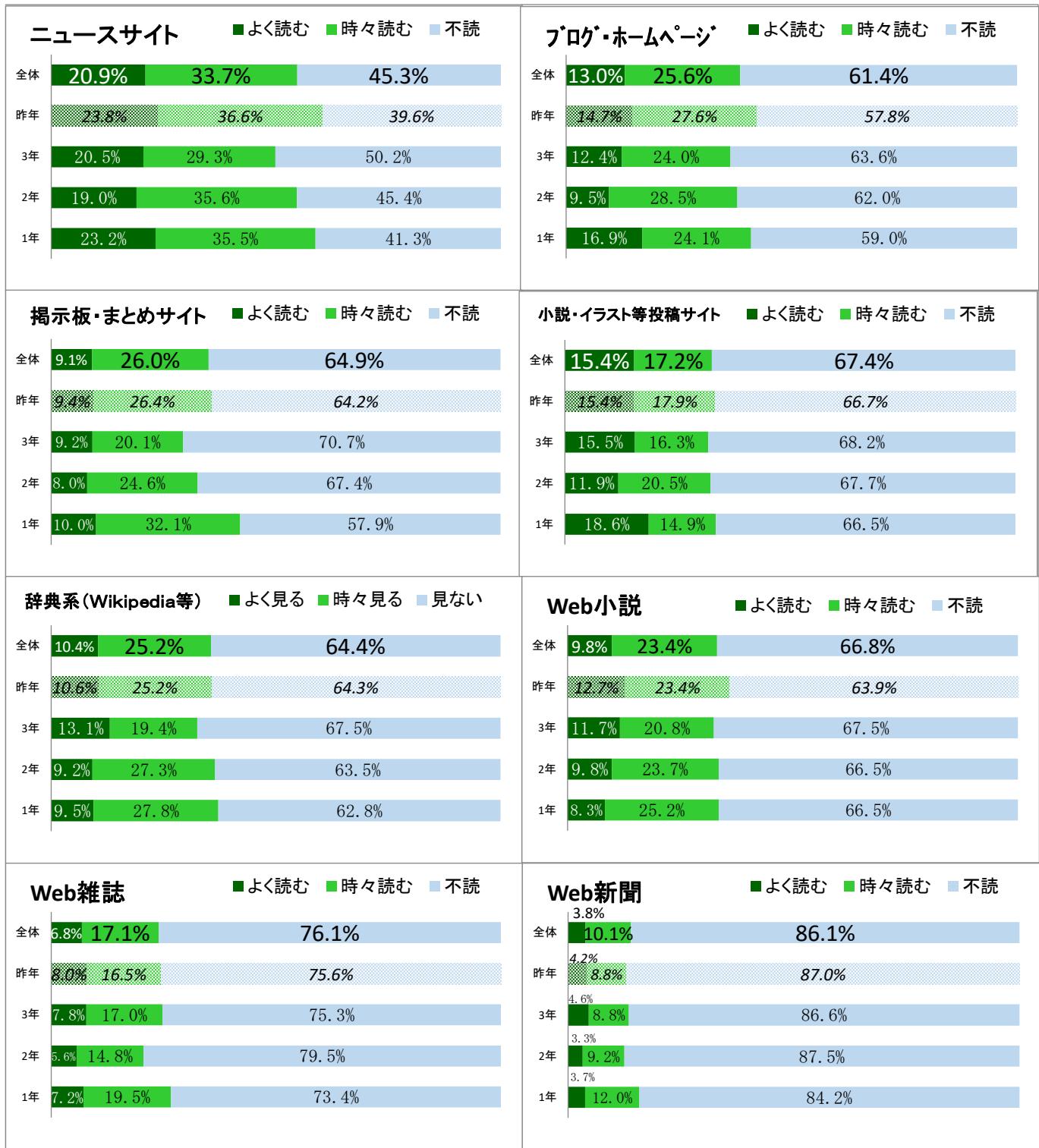


ゲーム

■よくやる ■時々やる ■やらず



グループ内SNSの利用について、今年の1年生は昨年より「不読」が多く（昨年3.5%）、「よく見る」が少ない（昨年89%）のが特徴的です。動画についても、2年で約9%、1年で5%の減少となっています。逆にゲームは年々増加。



数年来の傾向をまとめると、

- かつて Web で主流だったメディア（掲示板・ブログなど）は主役の座を退き、年々退潮傾向。
- マンガは Web 上でもよく読まれている。小説は紙媒体がまだ多い。
- 新聞は Web 上でもあまり読まれない。雑誌は Web 上でも年々退潮傾向。
- 生徒の Web 利用の主目的は「SNS と動画」。ついで「マンガ・ゲーム・ドラマ映画配信」。

「その他」の内訳

1年 ・勉強用アプリ ・音楽 ・QuizKnock の記事※伊沢拓司によるクイズサイト

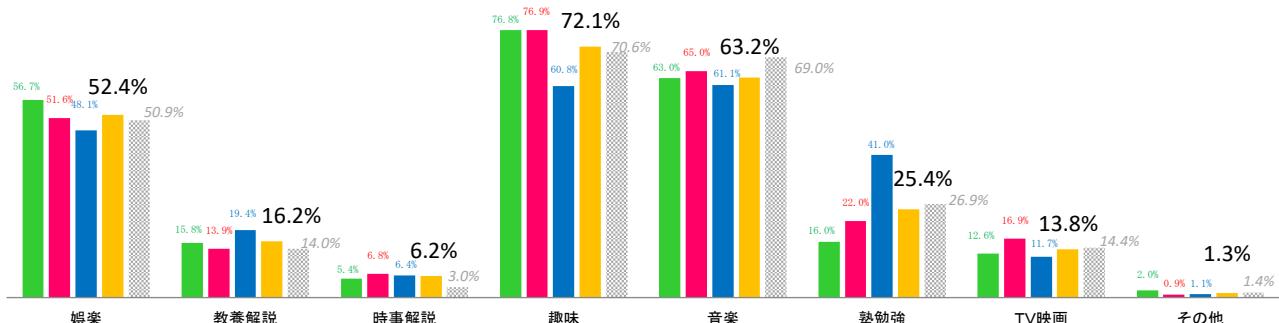
2年 ・radiko※インターネットラジオ ・spotify※音楽配信サービス

3年 ※記載なし

問11 動画投稿サイトでよく視聴するジャンルを答えてください（最大3つ）

問11 動画視聴ジャンル(全回答者中に占める割合)

■ 1年 ■ 2年 ■ 3年 ■ 全体 ■ 昨年



「時事解説」は、Youtubeにおいては大きな勢力を持つコンテンツですが、本校生徒にはあまり視聴されていません。 娯楽・趣味・音楽。これが動画投稿サイト視聴の主目的であるとわかります。

「塾・勉強」の割合は微減だがほぼ昨年度並。

それにしてもこの質問は、項目立てが難しい！ 「趣味」「娯楽」あたりをもう少し整理・細分化すべきでしょうか。

「その他」の内訳

1年

- ・語学解説
- ・BBC
- ・配信者の動画
- ・ゲーム実況
- ・料理
- ・食べもの (× 2)

2年

- ・アイドル
- ・料理
- ・study with me※勉強用BGM動画

3年

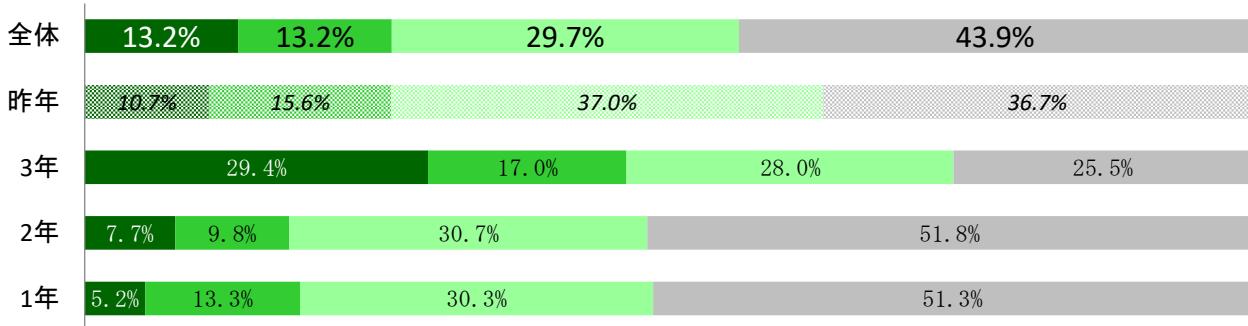
- ・ゲーム実況(× 2)
- ・暇つぶし
- ・文化祭イベント

【図書館利用状況（学校・公共）についての質問】

問12A 本校図書館を何回訪れましたか（今年4～10月）※ただし授業・オリエンテーションは除く

問12A 本校図書館利用回数

■ 10回以上 ■ 5～6回 ■ 1・2回 ■ ゼロ

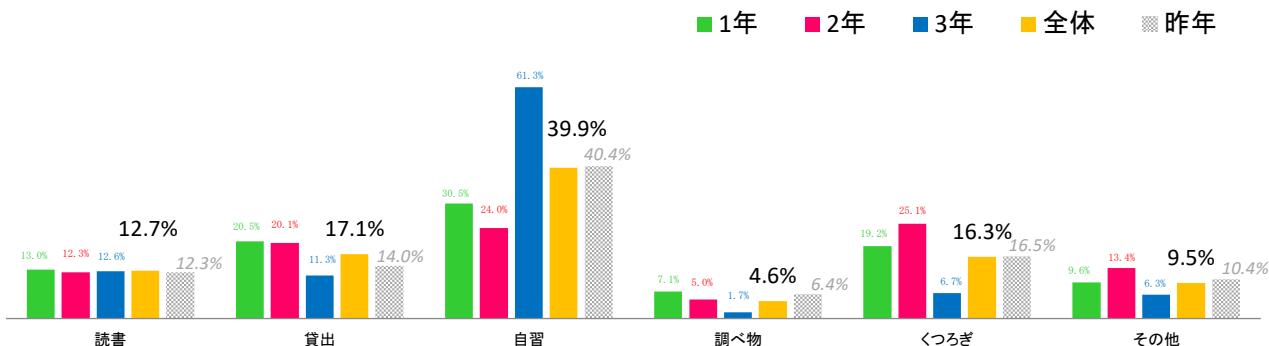


「来館ゼロ」が1・2年生で5割を超えていました（いずれも昨年は約40%）。一方で3年生は昨年よりかなりの利用増（昨年は順に16.1%・22.2%・31.5%・30.2%）。

昨年までは、授業などで來館を間違ってカウントして答える生徒がけっこういたと思われ（今年はそこを間違えぬよう、しっかり指示）、この数字があるいは、昨年までも実態に近いものであったのかも知れません。

問12B 本校図書館を訪れた目的は何ですか（複数回答可）

問12B 本校図書館利用目的(利用すると回答した者に占める割合)



3年生の利用増の主な要素が「自習」であることがわかりますが、「貸出」「読書」との回答もそれぞれ3%ほど昨年より増えています。「調べ物」が減少していますが、「授業以外の来訪」という回答条件を徹底した故と思われます。

学年別で見ると、1・3年生の最多が「自習」なのに、2年生のみ「くつろぎ」のが目につきます。

「その他」の内訳で、「トークショー」とあるのは、文化祭で実施した図書館企画のこと（先生方にフリートークをしていただく）。「知恵の輪」とあるのは、くつろぎの環境整備の一環として今年度から設置したものです。「美術の授業」は、美術の授業で図書館内を写生していた生徒ではないかと思われます。「美術作品の件」については、美術の授業での秀作を図書館で展示しており、その関連でしょう。「何をするでもなく」という回答がありましたが、そういう来訪が増えてくれるのが、実は図書館としては一番うれしいことです。

「その他」の内訳

1年

- ・授業（× 3）
- ・図書館に逃げ込みに（× 2）
- ・友達に会いに（× 2）
- ・図書委員活動
- ・雑誌を読みに
- ・新聞を読みに
- ・友だちの付き添い
- ・待ち合わせ
- ・人を探しに
- ・知恵の輪をやりに
- ・道案内
- ・時間潰し

2年

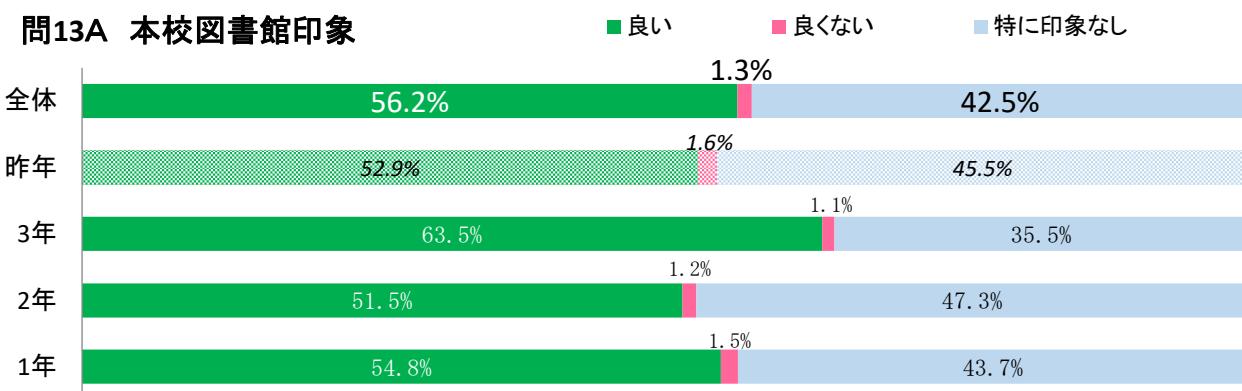
- ・文化祭トークショー（× 6）
- ・掃除（× 3）
- ・友だちの付き添い（× 2）
- ・部活（図書部）
- ・美術の授業
- ・委員会
- ・暇つぶし
- ・先生への用事
- ・先輩への色紙づくり
- ・待ち時間潰し
- ・理数探究

3年

- ・文化祭トークショー（× 3）
- ・美術作品の件
- ・委員会
- ・卒業アルバム作成
- ・保護者会の待ち時間潰し
- ・何をするでもなく

問13A 本校図書館の印象はどうですか

問13A 本校図書館印象

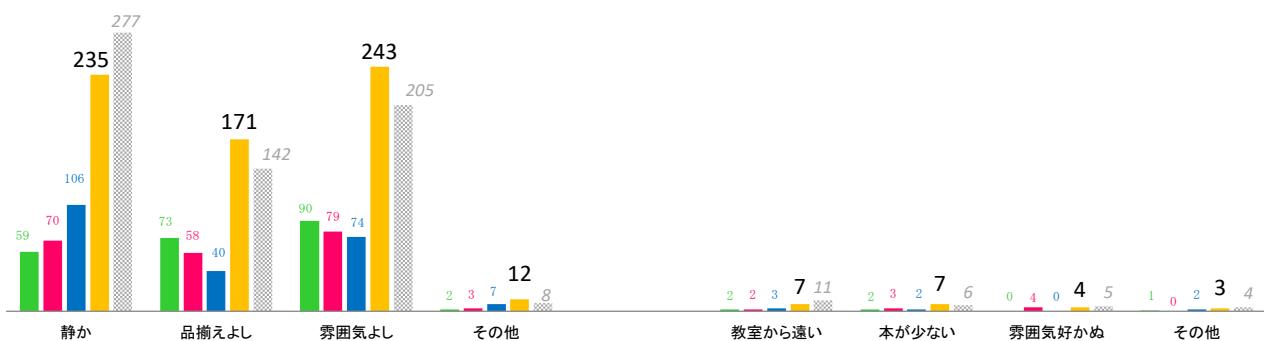


年々、好印象の割合が増加しているのはうれしいことです。3年生・2年生とも、昨年（2・1年生時）より「無関心」の比率が減少しており、学年が上がるとともに、わずかでも印象が良くなっているならありがたいことです。

問13B 印象の善し悪し、それぞれの理由は何ですか（複数回答可）

問13B 印象善し悪しの理由(回答数)

■1年 ■2年 ■3年 ■全体 ■昨年



概ね生徒には好印象をいただいている。「雰囲気が良い」が大幅に増えたのはうれしいことです。

「その他」の内訳

1年

- 〈好印象〉・知恵の輪がある
- ・自習もできる
- ・装飾がかわいい
- 〈悪印象〉・おしゃべりができない

2年

- 〈好印象〉・広い
- 〈悪印象〉※なし

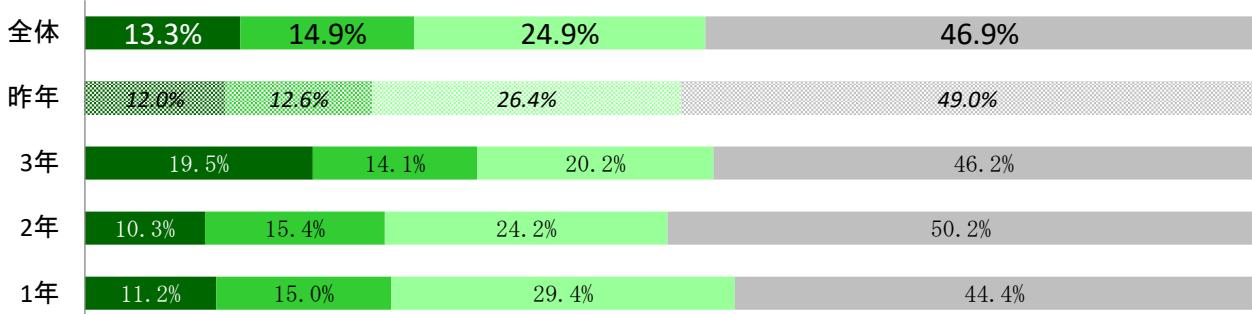
3年

- 〈好印象〉・先生の印象が良い
- 〈悪印象〉・たまにうるさい

問14A 公共図書館を何回訪れましたか（今年4～10月）

問14A 公共図書館利用回数

■10回以上 ■5～6回 ■1・2回 ■ゼロ

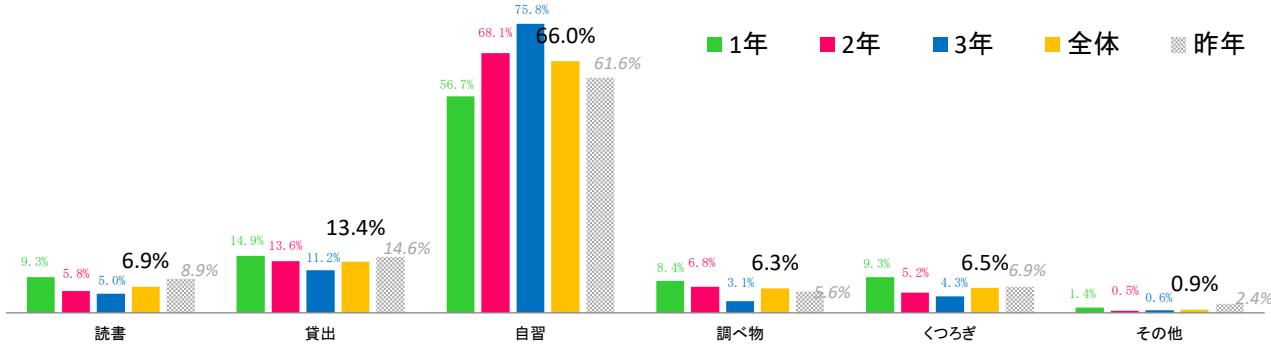


公共図書館の利用は年々微増している。本校図書館の利用度とほぼ似た数値になっている。ここ数年はコロナ禍による閉館や利用制限の影響もあったと思われる所以、意味のある傾向を読み取ることが可能になるのは、その影響がなくなる1～2年後かも知れない。

なぜか2年生が最も利用が少ない、というのは昨年も同様の傾向であった。

問14B 公共図書館を訪れた理由は何ですか（複数回答可）

問14B 公共図書館利用目的(利用すると回答した者に占める割合)



読書・貸出・くつろぎなどの項目の割合は本校図書館が勝る。多くの生徒にとって公共図書館は「自習室」なのだろう。

「その他」の内訳

1年

- ・ブックリサイクルで本をもらうため
- ・友達についていった

2年

- ・部活動の大会で暇つぶし

3年

- ・発表会

問5 好きな作品名と作家名を答えてください（活字・マンガ3つまで） ※複数回答あるもののみ記載

好きな作品	数	好きな作品・マンガ	数	好きな作家	数	好きなマンガ家	数
君の臍臓をたべたい	10	ONE PIECE	52	東野圭吾	23	尾田栄一郎	30
告白	9	呪術廻戦	33	住野よる	18	芥見下々	13
かがみの孤城	7	キングダム	17	湊かなえ	17	原泰久	10
また、同じ夢を見ていた	7	進撃の巨人	17	知念実希人	15	青山剛晶	6
ハリー・ポッターシリーズ	6	僕のヒーローアカデミア	16	辻村深月	12	荒木飛呂彦	6
人間失格	5	ハイキュー！！	15	太宰治	8	諫山創	6
変な家	5	名探偵コナン	14	汐見夏衛	7	石田スイ	6
余命10年	5	SLAM DUNK	12	松村涼哉	7	鳥山明	5
そして誰もいなくなった	4	ジョジョの奇妙な冒険	11	有川浩	6	堀越耕平	5
本好きの下克上	4	ブルーロック	11	瀬尾まいこ	6	赤坂アカ	3
夢をかなえるゾウ	4	ドラゴンボール	8	新海誠	6	藤本タツキ	3
15歳のテロリスト	3	亜人	5	星新一	6	ミユキ蜂蜜	3
天久鷹央の推理カルテ	4	推しの子	5	伊坂幸太郎	5	あいだいろ	2
あの花が咲く丘で、君とまた出会えた。	3	薬屋のひとりごと	5	村上春樹	5	あだち充	2
カラフル	3	葬送のフリーレン	5	江戸川乱歩	4	井上雄彦	2
君は月夜に光り輝く	3	チェンソーマン	5	佐野徹夜	4	富樫義博	2
あと少し、もう少し	3	ワールドトリガー	5	重松清	4	藤子・F・不二雄	2
AX(アックス)	2	BLEACH	4	東川篤哉	4	古館春一	2
青春ブタ野郎シリーズ	2	Dr.STONE	4	森絵都	4	矢沢あい	2
桜のような僕の恋人	2	NARUTO	4	ヨシタケシンスケ	4		
アルジャーノンに花束を	2	SPY×FAMILY	4	雨穴	3		

生きてさえいれば	2	アオアシ	4	加藤シゲアキ	3
一瞬を生きる君を僕は永遠に忘れない	2	暗殺教室	4	神永学	3
オルタネート	2	銀魂	4	さくらももこ	3
神のダイスを見上げて	2	HUNTER×HUNTER	4	西尾維新	3
監獄に生きる君たちへ	2	文豪ストレイドッグス	4	冬野夜空	3
薬屋のひとりごと	2	メイドインアビス	4	宮部みゆき	3
グラスホッパー	2	NANA	3	J・K・ローリング	2
こころ	2	アオのハコ	3	アガサ・クリスティ	2
言の葉の庭	2	うるわしの宵の月	3	朝井リョウ	2
シャーロック・ホームズシリーズ	2	鬼滅の刃	3	秋元康	2
贖罪	2	氷の城壁	3	朝霧カフカ	2
ソロモンの偽証	2	東京卍リベンジャーズ	3	綾辻行人	2
罪と罰	2	なまいきざかり。	3	池井戸潤	2
図書館戦争シリーズ	2	鋼の錬金術師	3	上橋菜穂子	2
汝、星のごとく	2	ブラッククローバー	3	カフカ	2
ビブリア古書堂の事件手帖	2	約束のネバーランド	3	鴨志田一	2
ふたご	2	よふかしのうた	3	河野裕	2
秘密	2	踊るリスピーン	2	最果タヒ	2
星の王子さま	2	怪獣8号	2	小坂流加	2
マスカレード・ホテル	2	薫る花は凜と咲く	2	コナン・ドイル	2
豆の上で眠る	2	こちら葛飾区亀有公園前派出所	2	宗田理	2
三日間の幸福	2	五等分の花嫁	2	凧良ゆう	2
ムゲンのi	2	サカモトデイズ	2	夏目漱石	2
無職転生	2	自爆少年花子くん	2	原田マハ	2
もののかんづめ	2	双星の陰陽師	2	百田尚樹	2
妖怪アパートの優雅な日常	2	DEATH NOTE	2	藤崎彩織	2
夜が明けたら、いちばんに君に会いにいく	2	テニスの王子様	2	村松涼哉	2
よるのばけもの	2	東京喰種	2	三浦しをん	2
私が彼を殺した	2	ドラえもん	2	宮沢賢治	2
ワンダー	2	不滅のあなたへ	2	森見登美彦	2
変な絵	2	ブルーピリオド	2		
		ヘタリア	2		
		北斗の拳	2		
		ミステリと言う勿れ	2		
		ホリミヤ	2		
		女神降臨	2		
		Major	2		
		終わりのセラフ	2		

上位作家の顔ぶれは、この数年来ほとんど変化がない。古いところでは太宰治、星新一あたりは毎年人気であるが、今年は江戸川乱歩がランクインした。

参考・昨年度の上位 10

好きな作品	数	好きな作品・マンガ	数	好きな作家	数	好きなマンガ家	数
かがみの孤城	11	ONE PIECE	70	住野よる	28	尾田栄一郎	42
ハリー・ポッターシリーズ	11	ハイキュー!!	25	湊かなえ	26	藤本タツキ	9
人間失格	9	僕のヒーローアカデミア	20	東野圭吾	23	諫山創	7
告白	8	ブルーロック	19	知念実希人	13	芥見下々	5
君の臍臓をたべたい	7	進撃の巨人	17	太宰治	10	青山剛昌	4
また、同じ夢を見ていた	6	チェンソーマン	17	辻村深月	10	荒木飛呂彦	4
ツナグ	5	呪術廻戦	14	J.K.ローリング	8	鳥山明	4
図書館戦争	5	アオアシ	10	伊坂幸太郎	8	原泰久	4
星の王子さま	5	名探偵コナン	10	有川浩	7	あいだいろ	3
マスカレード・シリーズ	5	キングダム	9	瀬尾まいこ	6	麻生周一	3
				星新一	6	荒川弘	3

問 15 図書館への要望・意見や入れてほしい本などを自由に書いてください。※は本校図書館からのコメント

〈入れてほしい本・作家など〉

- ・ライトノベルをもっと増やしてほしい(3) ・ミステリー、推理小説が欲しい(2) ・話題の本
- ・読みやすい小説を増やしてほしい ・新しい本をもっと増やす ・映画化した本の原作がほしい ・ジャンプ系の小説
- ・ボカロの小説化したもの ・ドラゴンクエストの小説シリーズ ・現代文学をもっと取り入れる
- ・コンピュータの本を増やしてほしい ・マップルなどの地図や路線図、時刻表があつたら嬉しい ・写真集
- ・初めて見る人でも分かりやすい哲学の本 ・西洋占術関連の本を入れてほしい
- ・東野圭吾(2) ・青松輝 ・小川洋子 ・尾崎世界觀 ・佐久間宣行 ・汐見夏衛 ・桐野夏生
- ・嵐良ゆう ・三浦しをんと青山美智子 ・知念実希人 ・村上春樹と東野圭吾の本(ハードカバーではないもの)
- ・斜線堂さんの作品や、『ほむら先生』の続が出たら教えてください!
- ・『いなくなった私へ』『今、死ぬ夢を見ましたか』辻堂ゆめ ・『京都寺町三条のホームズ』
- ・『ハーメルンの誘拐魔』中山千里 ・『悩め医学生』『走れ外科医』中山祐次郎 ・『ふしぎ荘で夕食を2』
- ・『ブルーロック』の小説版 ・『無職転生』 ・『ウクライナにいたら戦争が始まった』松岡圭祐
- ・『キリエのうた』岩井俊二 ・『ダンガンロンパ十神』 ・『王様ゲーム』金沢伸明 ・『虚空教典』
- ・『歌い手社長』 ・綾辻行人「館シリーズ」
- ・『かいけつゾロリ』など何でもよいので(将来のために子ども向け絵本を読みたい人もいるため)絵本のようなものを導入して欲しい
- ・『名大数学の歩み15力年』 ・『母という呪縛 娘という牢獄』
- ・『変な家』※あります ・『天久鷹央の推理カルテ』※あります ・ハリー・ポッター原書※全部じゃないけど、あります
- ・『駆け込み訴え』※太宰治の作品だとしたら、いくつかの文庫・全集に収録されています
- ・『月刊 大学への数学』※あります ・最新赤本※学校図書館では基本、参考書は取り扱わない決まりです

〈入れてほしいマンガなど〉

- ・マンガが欲しい(7) ・人気・流行りのマンガ(4) ・恋愛マンガ、ラブコメ×4 ・ジャンプ作品(2)
- ・世界史のマンガ ・少女漫画 ・SF系 ・伊藤潤二(富江など)
- ・『ONE PIECE』×2 ・『SPY×FAMILY』 ・『ナルト』 ・『ジョジョの奇妙な冒険』 ・『ハイキュー!!』
- ・『僕のヒーローアカデミア』 ・『ドラゴンボール GT』 ・『約束のネバーランド』 ・『推しの子』

- ・『ブラッククローバー』
- ・『この音とまれ!』
- ・『はたらく細胞 BLACK』
- ・『HELLSING』
- ・『魔入りました!人間くん』
- ・『マギ』
- ・『名探偵コナン』
- ・『シック』
- ・『氷の城壁』
- ・『なのに千輝くんが甘すぎる』
- ・『次はいいよね,先輩』
- ・『リコリス・リコイル』
- ・『娘がいじめをしていました』しろやぎ秋吾※入りました
- ・『キングダム』がもっと読みたい※全巻そろっています
- ・昔のえらい人のマンガ※「偉人の伝記マンガ」「昔の偉いマンガ家の作品」どちら?

〈その他の要望・意見〉

- ・知恵の輪を増やしてほしい(2)
- ・帰りの閉館時間を長くしてほしい
- ・自習室と同じく18時まで開放してほしい
- ・イスをもっといいものにしてほしい
- ・図書館まで遠いので、代理で持ってきてほしい
- ・教室が遠く、あまり自分から行こうと思わないので、渡りなどに本ワゴンのようなものがあると親しみやすいと思う
- ・自習スペースをもう少し、プライベート空間にしてほしい
- ・パソコンなどを自由に使える、インターネットフリースペースがほしい
- ・名作をまとめる
- ・文化祭のトークショーを来年もやってほしい
- ・映画のDVDをおいてほしい※古いのならあります
- ・図書館の利用時間がいまいち分かっていないので案内がほしい※入り口に掲示してあるし、生徒手帳にも記載があります
- ・本棚の場所を変えてほしい※具体的にどのように?
- ・ずっとこのままの図書館であってほしい
- ・たくさん本があるのがいい
- ・時間があれば行きたい
- ・くつろぐ目的で行くのを許してくれるところが好き
- ・自習室、いつもテスト前に使わせてもらって感謝です
- ・自習スペースがあるのがいい
- ・静かで落ち着く
- ・読書好き
- ・まちがいさがしが面白かった
- ・図書館のあの静かでくつろげる雰囲気が大好きでいつものんびり勉強させていただいている。これからもたくさん使います。
- ・いつも新しい本と出会いの場を提供してくださってありがとうございます
- ・頑張ってください、いつもありがとうございます

まとめ

- 本をよく読む層は全体の2割弱。不読者は3割程度。全国調査の43%よりは少ない。
- マンガは全体の6割が「よく読む」2割が不読。本もマンガも読まない生徒は12.6%。
- 読書に関心のある層は少なくないが、「多忙」を理由に読まない者が全体の4割。無関心層は25%。
- 小説などは紙媒体が優勢。マンガは電子の割合も高い。
- 新聞・雑誌はほぼ読まれない。テレビは15%、ラジオは76%が「まったく見ない・聴かない」
- インターネットアクセス時間は全体の5割が1日4時間越え。1・2年生は6割を超える。主な利用はSNS・動画サイト・マンガ・ドラマ等配信・ゲーム
- 本校図書館を(授業以外で)来訪したことがあるのは全体の5割。複数回来訪は3割程度。来館目的は1・3年生は「自習」、2年生は「くつろぎ」が最多。
- 本校図書館への印象は概ね良い。「無関心」層は年々減少している。
- 公共図書館の利用は少しずつ増えている。利用目的はやはり「自習」が最多。
- 人気の作家の顔ぶれは、この数年ほとんど変化がない。

以上です。生徒の皆さんならびに先生方、ご協力ありがとうございました。